

# ひとりから

子ども会情報紙『ひとりから』

発行日/2018年7月1日

発行/真宗大谷派(東本願寺) 青少年センター  
〒600-8164 京都市下京区藤訪町通六条下る上柳町199  
TEL: 075-354-3440 FAX: 075-351-9599  
E-mail: oyc@higashihonganji.or.jp

真教寺子ども会



## 連ちゃん通信 その1

### 夏休みは 東本願寺に 泊まろう!



夏休み期間中、「同朋ジュニア大会」や「真宗本願寺子ども奉仕団」、「真宗本願寺中学生・高校生奉仕団」が開催されます。

**みんなで、東本願寺に泊まろう!!**

詳しくは、[東本願寺](#) [検索](#)

隣に座った知らない人たちと話をし、自分を表現していく。人との関わりを持ちにくいこの時代に、本堂の中でにぎわいが生まれてきました。子どもたちの大人を動かす力に驚き、希望とそして場の力を感じた瞬間でした。とても楽しくなりました。

お盆の一日、子ども会(寺子屋)を開いています。遠くにいる家族がこのときばかりは寺に集まり、おまいりをします。お墓や納骨堂は家族連れでにぎわいます。その中で副住職が中心となり、お勤めをして紙芝居、ゲーム、そしてそつめん流しです。本堂の縁から竹で舞台を作り、勢いよくそつめんを流していきます。子どもに限らず、大人も大喜びです。

## お盆のにぎわい

青少年センター長 草野 龍子くさの りゅうこ

# 明日天気になあれ!

大垣教区 藤 祐樹

さあ、蝉が元気に鳴き始め、夏がはじまります。「暑いなあ、しんどいなあ」と一日何回言っているでしょうね。半年前は「寒いなあ、暖かくならんかなあ」と言っていました。

みんなは夏が好き?冬?春?秋?みんなはどの季節でも楽しさを見つけて、全部好きなのかもしれないね。じゃあ天気はどう?晴れが好き?雨が好き?

昔から、「明日天気になあれ」と言って靴を脱ぎ飛ばす占いの遊びがあります。運動会や遠足、遊びに行く前の日に、よくやったものです。これは靴を脱ぎ飛ばして、靴が表向きなら晴れ、裏向きなら雨、横向きならくもり、という遊びです。私も子どものころ、外で遊びたくて、晴れを願って毎日やっていました。表向きに落ちたのに、次の日が大雨ということもよくあったけどね。あるとき「毎日晴ればかりだとお野菜やお花がかわいそうだよ」と農家のおばあさんに言われたことを思い出します。

みんなは「良い天気」ってどういう天気のことを言いますか?晴れ・くもり・雨・雷・雪、台風…。「良い天気です」と会話をするときには、晴れの日

のことを言い、「天気が悪い」ということを指していませんか。でも、よく考えてみよう。天気に良いも悪いもないよね。晴れの日はかり続いて雨が降らないと植物が枯れてしまうし、水不足にもなってしまう。逆に雨が降り続いても困ります。自分の都合で、晴れが悪い天気になり、雨も良い天気になるのです。

以前、ある人と「今日は雨で嫌な天気です」と会話をしていると、その人は、「私は雨の方が良いですよ」と言いました。傘を作っている会社の人でした。また、涼しい夏に電器屋さんと話した時、「今年の夏は涼しくて良いですね」というと、「今年はクーラーが売れず、困っている」と話していました。私たちは天気ひとつをとっても、それぞれ

## 子どもたちと聞く法話

自分の都合で「良い・悪い」を決めてしまいます。自分が「好きか嫌いか」「損か得か」と思っている。

では「良い子・悪い子」「好きな子・嫌いな子」ってどういふ人のことをいいますか?勉強やスポーツのできる子、絵や音楽が得意な子、元気な子、おとなしい子、喧嘩をする子、いたずらをする子、先生の言うことを聞かない子…。いろんな子がいるね。勉強やスポーツが苦手なのは悪い事じゃないよね。そう、みんな個性があって、素敵なところがあります。自分の思い通りにならない子、話が合わない子、自分の邪魔をする子を嫌っていませんか。嫌だなあって思ったとき、よく考えてみましょう。自分はその子とちゃんと話をしていますか。相手のことを考えていますか。自分だって相手から見たら同じことなのですよ。

仏さまは、「どんな子でも、どんなことでも、みんな素敵なところがあるよ」とみんなを見ています。自分が正しい、思い通りになるのが当然と思ってしまう私たち。自分の都合で、「良い・悪い」「好き・嫌い」を決めている私たちにとって、思い通りにならない天気があたりまえ。思い通りにならない相手があたりまえ。仏さまのように、素敵なところを見つけてみましょう。お日様のひかりや、暖かさ、大地を潤す恵みの雨。一緒にいて楽しいことも、苦しいこと

も共に過ごしてくれる友達、怒ってくれる家族、厳しく教えてくれる先生。嫌だなあと思った時は、一度考えてみましょう。みんなは、夏の素敵なところ、冬の素敵なところ、春、秋、それぞれ楽しいところを見つけてよさげなことができる名人だから。「明日晴れになあれ!」ではなくて「明日天気になあれ!」というのは、どんな天気でも素敵なところを見つけて、よろこべるということなのかもしれないね。

さあ、どんなお天気になるか、どんな友達と出会うか、どんな自分になるか、「明日天気になあれ!」というしよに靴を飛ばしましょう。

### 蓮ちゃん通信 その②

#### お盆参りに来た子どもたちに手渡してみませんか?

配布例

青少年センターが提案する法務の場での“ひと工夫”  
お盆や夏休みと、普段より子どもとの出あいが増えるシーズン!リーフレットやキャラクターシールに、子どもが好きな風船を添えて、子どもたちのご縁づくりに活用してみませんか?  
※写真のように袋にまとめておくと渡しやすくなりますよ!

ほとけの子風船 [価格]800円(1袋50個入り)  
ほとけの子リーフレット・キャラクターシール【無償】  
お問い合わせ・お求めは、青少年センターまで。



# 夏休みの子どもたちと楽しめる 絵本を紹介します!!

ひとりからはじめる  
イベントレシピー

いろんなジャンルの絵本を選書してみました。  
お寺の子ども会など子どもたちとの夏のひとときを、  
これらの絵本たちと過ごしてみませんか？  
思い出の一冊となりますように。



## 『ねこのはなびや』

渡辺有一 作(フレーベル館)



ねこのはなびやたちが繰り広げる、年に一度の晴れ舞台。威勢のいい掛け声とともに、大きな花火が夏の夜空を華やかに彩どります。クライマックスに向かって盛り上がっていく様子がワクワクします。また、大きな花火のページには仕掛けが…！きっとみんなで花火を楽しんでみたくなるはず。

仕掛けがワクワク

## 『なつのいちにち』

はたこうしろう 作(偕成社)



真夏の空の下を、弾けるようにかけていく少年。照りつける太陽、青い空、白い雲。虫の声や風のそよぎ。少年の汗と息づかい。ページをめくるごとに、暑い夏の情景が五感で感じられるような不思議な感覚がします。

感じてみよう!!

## 『ウエズレーの国』

ポール・フライシュマン 作/ケビン・ホークス 絵  
千葉茂樹 訳(あすなる書房)



みんなとはちょっと違う少年ウエズレー。だけどそんなこと気にしちゃいない。とっておきの知識と工夫で、ウエズレーだけの文明を作っています。しかもこれが夏休みの自由研究!どこまでも広がる夏の空と少年の夢を壮大なスケールで描く知恵と創造のものがたり。読んだ後、「すごい!」と思わずにはいられない。

知識が生きる力に  
変わる時

## 『しゃぼんだまとあそぼう』

杉山弘之・杉山輝行 文と構成  
吉村則人 写真/平野恵理子 絵(福音館書店)



特別なものを用意しなくても、身近にあるものでシャボン玉を飛ばせるよ!どんどんアイデアをだして楽しんでみよう。巻末にシャボン玉液の作り方も掲載。

みんなで遊ぼう!!

えほん  
ワンポイント

肩の力を抜いて  
Let's try!

- ① 絵本は全体で1つの「作品」です。内容を説明しすぎたりせず、子どもの豊かな受け取りを大事にしましょう。
- ② 必要以上に声色を使ったりせず、読み手は自然な気持ちで読むのがよいでしょう。そうすることで子どもは自由にお話の中に入っていきます。
- ③ 集中して聞くことを強制しすぎないようにしましょう。こちらに視線を向けていなくても子どもは“耳”を傾けているものです。

参考 子ども会開設の手引き『ひとりからはじめる子ども会』(青少年センター 発行) P20~P23



# 「ひとりから」はじめる仏事

子どもたちに  
伝えてみませんか？

※大正時代、本山社会課から『児童と宗教』という児童教化の指導者のための雑誌が発刊されていました。そこには、先輩方が遺してくださった遺産がたくさん。このコーナーでは、そこに連載されていた「教案」から、私たちの生活の中の仏事に関するものをサガエさんがリライトしてお届けします!!

※本山社会課…初めて社会と寺院をつなぐべく派内に設置された宗務組織。宗派の青少年教化を担っていた。

## らい はい 礼 拝

### お寺での礼拝について

みなさんは、他所のお宅へ御用があつて行く時に、黙って入りませんね。きっと、「こんにちは」とか「お邪魔します」といって、ご挨拶をして入りますよね。

みなさんは仏さまのおいでになるお寺に集まるのですから、まず、第一に仏さまにご挨拶することを忘れてはいけませんね。仏さまのお名前「南無阿弥陀仏」とお呼びしてご挨拶しましょう。

みなさんは、他所のお宅から帰るときも黙って帰りませんね。きっと「さようなら」といいますね。

みなさんは、お寺から帰るときには、仏さまのお名前「南無阿弥陀仏」とお呼びして、丁寧に挨拶をして帰りましょう。

### うち お家での礼拝について

みなさんは、お家のひとに、朝「おはよう」といいます。お家のお内仏では、仏さまのお名前「南無阿弥陀仏」とお呼びして、朝のご挨拶をしましょう。

みなさんは、おやすみする時には、「おやすみなさい」とご挨拶して休みます。お家のお内仏で、仏さまのお名前「南無阿弥陀仏」とお呼びして、夕べのご挨拶をして休みましょう。

出典：幡谷淳信「一月教案」礼拝  
（『児童と宗教』3巻1号より）一部抜粋、現代語訳  
リライト：“サガエさん”こと佐賀枝夏文

ボクはこんな風に話してみました



さがえ なつふみ  
佐賀枝 夏文  
(大谷大学名誉教授)

## 法話例

お寺で、また、お内仏で「礼拝」することって、なんだか難しく考えていないかい。「礼拝」って「挨拶」のように必要だし、大切なことなんだ。それに、「礼拝」することや「合掌」を難しく考えているかもしれないけど、ボクたちの生活のなかで、自然に無理なく「礼拝」、そして「合掌」をしたらいいとおもう。それに、お寺って、ボクたち誰でも、いつでも行っていいところなんだ。

## 新コーナーの活用例

- ① 本文「礼拝」をそのまま覚えて話す。
  - ② プリントして配布し、朗読する。
  - ③ 法話例を参考にご自身の表現で話す。etc...
- 上記以外にもその場に合わせてご活用ください!

本文のPDF データは、青少年センターホームページ「子どもとあそぼう」のコーナーからダウンロードいただけます。

◎新コーナー「ひとりからはじめる仏事」が始まりました。「仏さまのこと、何から伝えよう」とか「子どもにもわかる言葉は何だろう」という悩みに応えていく内容です。皆さんはどのような場でお話されますか？私はお盆のお参りで、声をかけ、話してみようと思えます。  
(編集長 池崎方子)

◎今号より新たに「ひとりから」編集作業に携わらせていただくことになりました。また、同じく今号より新コーナーがスタートしました！新コーナーと共に、みなさまに長く親しんでいただけるよう、これからも様々な情報を発信してまいります。夏休みはいろいろな思い出を作るごとの時間、その思い出の一部に「お寺さん」があればいいと思います。その夏休みを利用して子どもたちに「礼拝」のお話もしてらっしゃると思います。  
(青七幹事 山崎裕大)

編集後記



真宗大谷派の青少年教化の情報をお届けします。  
https://www.facebook.com/oyc.hitorikara/  
※facebookの個人アカウントをお持ちでなくてもご覧いただけます。

青少年センターホームページ

東本願寺 青少年センター

検索

ぜひ、ご覧ください!!